

新出漢字と新出音訓漢字①

慌	突	寂	雄	羨	撮	逃	勘	脚	怪	稚	唯	歡	赴	置	郊
あわ (コウ) てる あわ ただし い	つ く	さ び (セキ しき い)	お おす	う らや む (セシ うらや ましい)	さ ツ (セシ うらや ましい)	ト う の が → す の が → れる	カ ン	あ し	カ イ (キヤ)	あ や → しい あ や → しむ	チ	ユ イ (イ)	カ ン	フ (ジョウ たたむ たたみ)	コウ
慌	突	寂	雄	羨	撮	逃	勘	脚	怪	稚	唯	歡	赴	置	郊
慌	突	寂	雄	羨	撮	逃	勘	脚	怪	稚	唯	歡	赴	置	郊
,	,	,	,	,	,	ノ	一	リ	ノ	ノ	ノ	ノ	一	一	,
慌てる 必要はない	突然 雷が鳴る	寂しい 気持ち	雄弁 に語る	彼の仕事が羨ましい	写真を撮る	急用を口実に逃げる	勘違いする	馬の脚の骨	怪しい話	幼稚な発想	唯一無二	新入生を歓迎する	単身赴任	六畳間	郊外 に住む
あわてる	とつぜん	さびしい	ゆうべん	うらやましい	とる	にげる	かんちがい	あし	あやしい	ようち	ゆいいつむに	かんげい	たんしんぶにん	ろくじょうま	こうがい

新出漢字と新出音訓漢字①

	度	詰	貼	封	股	握
	たび ド (ト) タク	キツ つめり つまる つむ	はる チョウ	フウ ホウ	また コ	アク にぎやる
	詰 詰 、	貼 貼 、	封 封 、	股 股 、	握 握 、	
	ご飯の 支度 をする	言葉に 詰まる	切手を 貼る	封筒	大股 で歩く	ドアノブを 握る
	したく	つまる	はる	ふうとう	おおまた	にぎる

読みの練習

東京近郊

置語（山々、我々、近々など）

きんこう

じょうご

服を置む

たたむ

石置の道

いしだたみ

任地に赴く

おもむく

歡喜の歌

かんき

歓声が上がる

かんせい

歓心を買う

かんしん

稚魚を放流する

ちぎよ

素行を怪しむ

かいだん

映画の脚本

きやくほん

脚光を浴びる

きやつこう

様々な条件を勘案する

かんあん

勘定を払う

かんじょう

勘弁して欲しい

かんべん

鉤で魚を突く

つく

突風が吹く

とつぶう

両チームが激突する

げきとつ

町が寂れる

さびれる

侘びと寂

さび

夜の静寂

せいじやく

雄のライオン

おす

ヘチマの雄花と雌花

おばな

雄大な景色

ゆうだい

富士の雄姿を眺める

うらやむ

記念撮影

さつえい

他の人の成功を羨む

のがれる

難を逃れる

のがす

魚を逃がす

にがす

泥棒が逃走する

とうそう

読みの練習

慌 ただしい 每日

握手 をする

握力 を測定する

手に汗を握る

股関節

封建 社会

収入印紙の貼付

瓶にジャムを詰める

予定が詰まる

目の詰んだセーター

つんだ

つまる

つめる

ちょうふ

ほうけん

こかんせつ

にぎる

あくりょく

あくしゅ

あわたらしい

書きの練習

いしだたみ の道	服を たたむ	東京 きんこう	ご飯の したくをする	言葉に つまる	ふうとう	ドアノブを にぎる	とつぜん 雷が鳴る	さびしい 気持ち	ゆうべん に語る	急用を口実に にげる	あやしい 話	新入生を かんげい する	たんしんふにん	ろくじょうま	こうがい に住む
石置	畳む	近郊	支度	詰まる	封筒	握る	突然	寂しい	雄弁	逃げる	怪しい	歓迎	単身赴任	六畳間	郊外
予定が つまる	瓶にジャムを つめる	ほうけん 社会	あくしゅ をする	鍋で魚を つく	とつぶう が吹く	町がさびれる	おす のライオン	ゆうだい な景色	難を のがれる	機会を のがす	魚を にがす	泥棒が とうそうする	映画のきやくほん	かんせん を買う	かんせい が上がる
詰まる	詰まる	封建	握手	突く	突風	寂れる	雄	雄大	逃れる	逃す	逃がす	逃走	脚本	歓心	歓声